

ささえあい 安心して暮らせる まちづくり

香美町 

社協だより

令和6年7月号
令和6年7月25日発行
(第232号)

編集・発行  社会福祉法人 香美町社会福祉協議会
〒669-6545 香美町香住区森31-1 香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-39-2050 TEL 0796-36-2758 FAX 0796-39-2150
ホームページアドレス <https://www.kami-shakyo.org/>



村岡福祉まつり

6月16日(日)に村岡老人福祉センターで『村岡福祉まつり』が開催されました。村岡福祉まつり実行委員会(西尾高雄実行委員長)は、村岡区のボランティア団体と福祉団体で構成されており、福祉・ボランティアの輪を広げることや、地域住民の福祉意識を高めることを目的に毎年まつりを実施しています。

今年も多くの方が来場し、にぎやかな雰囲気の中、買い物やふれあいステージを楽しみました。なかでも、村岡高校生が振舞うコーヒーコーナーでは、若い力に元気がもらえたと大盛況でした。メインステージでは、視覚障害のあるお二人、今岡廣之さん(村岡区)と歌手の木幡直希さん(名古屋市)が歌とハーモニカのコラボレーションを披露し「とても感動した」という声が多く聞かれました。

今年も関係団体・地域住民の皆様にご協力いただき、大盛況で終わることができました。村岡福祉まつり実行委員会はこれからも、人と人とのつながりを大切にし、福祉の輪を広げていきたいと思っております。

《今月の主な内容》

集落福祉活動研修会	2
ほほえみの会	2
令和5年度事業報告・決算報告・令和6年度賛助会費	3
社協のけいじばん・善意銀行だより・収集ボランティア	4



令和6年度 集落福祉活動研修会

今年度の集落福祉活動研修会は「誰もが安心して生活できる住民同士の『つながり』のひろ」と題し、兵庫県社協の福本良忠氏の講演と「5年先、10年先の状況を考えて、自分が今から出来ることはどんなことがありますか」というテーマでフリートークを実施しました。



△県内の活動紹介（香住会場）

福本氏からは国が進めている孤独・孤立対策の調査などの報告やアンケート結果、県内の実践例の紹介などがありました。

その中で、社会的孤立（家族・コミュニティなどとのつながりが薄い状態）を防ぐには、多様性を認め、つながりあう地域にしていくなこと、地域の福祉力を高めるためには、「みんなが話し合う場」を持つこと、「つながり、支え合う取り組み」が大切だということが話されました。

参加者の皆さんでのフリートークでは、

- 子どもにもクリーン作戦に参加してもらっている
- 野菜や魚の配り合いで「コミュニケーション」を取っている
- 体操サークルの後のコーヒータイムが楽しみで参加している
- 近所づきあいを拒む人がいる
- 5年先、集落の人口が半分以下になる。ひとり暮らし、空き家も増えることを前提に地区として考えていかなければいけない

● 町民バスの運行がない日に買

い物に困っている人がいる

● 現役世代がリタイアした時に

どうやって地域とつながりを
持ってもらおうか今から考えな
いと

● 孤独死された方が集落の中にいた。昼だけでなく、夜間の見守りをどうしたらいいかなど、活発に意見が出されました。

● 今は元気だが、年を取るとで
きない事が増えていく。そう
いった弱みを共有できる場所
が欲しい

このような意見を踏まえ、社協もつどい場など無理なくつながり続けていく活動の支援や気にしあう集落づくりを進めていきます。

「元気に しとったかえ」

7月6日（土）、小代いこの里で「ほほえみの会」小代区一人暮らし高齢者のつどい」を開催しました。

当日はボランティアや民生委員のサポートのもと40名が参加し、災害時に命を守るための行動についてお話を聞いたり、マジックショーや地元グループによる踊りなどを楽しみました。



参加者たちは「今年も元気に参加できて幸せだなあ」「家に一人で居るより、みんなに会って話ができるとうれしいわ」と声を掛け合い、顔を合わせたの和やかなひとときを満喫していました。

令和5年度 事業報告・決算報告

令和5年度も新型コロナウイルス感染症防止のため職員一同感染防止を徹底しながらサービスの提供に努めてまいりました。

地域では徐々につづい場活動なども再開してきましたが、コロナ禍での自粛の影響があったため、再開に向けたきめ細やかな支援や活動の活性化に努めました。

令和6年度も引き続き、つづい・体を動かす・誰かとしゃべる機会づくりをすすめてまいります。

令和6年度に社協が予定している事業につなげる形で、3区で集落内の福祉活動に携わる方を対象に集落福祉活動研修会を実施し、集落内での助け合いや気にし合う集落について考えました。

その他にも、8月の台風7号の浸水被害等への対応として、災害ボランティアセンターを立ち上げました。被災された方の自宅等へボランティアを派遣し、復興・復旧への支援を行いました。

収入の部

(単位:円)

科目	決算額	摘要
会費収入	12,122,000	一般会費、賛助会費
寄附金収入	3,443,942	善意銀行寄附金
経常経費補助金収入	68,957,612	県、町、県社協補助金、共同募金
受託金収入	81,303,647	町受託事業、町指定管理施設受託料等
事業収入	2,791,540	介護用品斡旋、利用料
負担金収入	294,850	負担金
介護保険事業収入	246,787,542	介護保険サービス報酬、利用料
障害福祉サービス等事業収入	24,642,798	日中一時支援、居宅介護等障害福祉サービス報酬、利用料
受取利息配当金収入	1,086	利息配当金
その他の収入	813,919	雑収入等
事業活動収入合計	441,158,936	

支出の部

(単位:円)

科目	決算額	摘要
人件費支出	324,826,269	職員人件費、役員報酬
事業費支出	55,246,776	介護保険、地域福祉、ボランティア、受託事業等
事務費支出	49,688,085	業務委託費、光熱水費、通信運搬費、修繕費
共同募金配分金事業費支出	3,103,855	歳末たすけあい運動配分金
分担金支出	95,000	各種団体等分担金
助成金支出	3,667,150	各種団体・事業・屋根の雪おろし等助成
負担金支出	129,100	負担金
その他の支出	146,192	雑支出、流動資産評価損による資産減少
事業活動支出合計	436,902,427	

令和6年度 香美町社協
賛助会費ご協力をお願い

個人・事業所共に

100,000円

(何円でも)

※税制上の優遇措置を受けることができません。

本年度も賛助会員として、香美町社協の活動にご賛同・ご支援いただける方を募集いたします。

昨年度は、町内外の215の個人や事業所の皆さまにご協力いただきました。ありがとうございました。

賛助会費は、社協本所・各支所の窓口で受け付けるほか、町内全戸にお届けするチラシに付属した「払込取扱票」を利用し、郵便局でお振込いただけます。

皆さまのご理解とご協力をお願いします。

※賛助会費のチラシは8月にお届けします。

社協のけいじばん



令和6年 8月

日時	内容	場所	備考
5日(月) 13:30～15:30	認知症カフェ 「えんがわ」	みんなの家 (香住区七日市 249)	参加費 100円/1人(茶菓子代)
7日(水) 19:30～21:00	手話学習会	香住地域福祉センター (香住区森 31-1)	無料(予約不要) 内容:手話関係のDVDを観てみよう♪
22日(木) 9:30～11:30	結婚相談 (ほっとHOT)	村岡区中央公民館 (村岡区村岡 396)	無料 (予約不要。当日、会場へお越しください)
27日(火) 13:00～16:00	法律相談	香住文化会館 (香住区香住 100-2)	無料、1人/30分(予約が必要です) 弁護士 野崎 奈央子 氏

各種相談は町内どこでも受けることができます。
本所・各支所にお気軽にご相談ください。
※相談はいずれも無料で、秘密は厳守します。

お問合せは

香美町社会福祉協議会

香住区(本所) TEL(0796) 39 - 2050

村岡区(村岡支所) TEL(0796) 98 - 1000

小代区(小代支所) TEL(0796) 97 - 2202

この記事は、ホームページ上での公開承諾を得ていませんので、
個人情報保護により、掲載を控えさせていただきます。

善意銀行だより

(令和6年6月1日～30日)

(行政区順
敬称略)

収集ボランティア

(令和6年6月1日～30日)

(行政区順
敬称略)